

○「全国町村会創立100周年記念式典」及び「全国町村長大会」への参加

去る11月17日（水）、東京都のホテルニューオータニにて「全国町村会創立100周年記念式典」及び「全国町村長大会」が開催され、本県町村長の代表として影治会長、岩城副会長並びに吉田副会長が参加した。

まず、記念式典では、「全国町村会創立100周年宣言」が満場一致で決定された後、町村自治の振興発展に多大な貢献をなされた方々に対し感謝状が贈呈された。

次に、大会では、岸田内閣総理大臣をはじめとする来賓及び国会議員参列のもと、34項目からなる要望事項や、特に喫緊の課題として「安全安心な地域社会の再構築と地域経済の回復・再生に関する特別決議」、「新型コロナウイルス感染症対策に関する要望」及び「全国的な防災・減災対策、国土強靱化の推進に関する緊急決議」が提案され、満場一致で採択された。



荒木 全国町村会長（熊本県嘉島町長）



岸田 内閣総理大臣

○ 県選出国會議員への要請活動について

「全国町村長大会」終了後、徳島県町村会は、「全国町村長大会」及び「四国四県町村長・議長大会」等決議事項の実現について、本県選出国會議員に対し要請活動を行った。

本会からは、影治会長、岩城副会長並びに吉田副会長が参加し、衆参議員会館内の各議員事務室において要望書を手交した。